

製品名: PPIL1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21220**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:300
分子量	Calculated MW::Observed MW:19kD

抗原情報

遺伝子名	PPIL1;CYPL1
別名	PPIL1;CYPL1;CGI-124;UNQ2425/PRO4984;Peptidyl-prolyl cis-trans isomerase-like 1 ;PPlase;Rotamase PPIL1;
遺伝子 ID	51645.0
SwissProt ID	Q5TDC9
免疫原	ヒト PPIL1 の合成ペプチド

背景

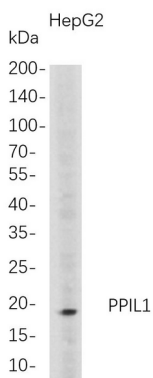
細胞局在: 核。この遺伝子は、ペプチジルプロリルイソメラーゼ (PPlase) のシクロフィリンファミリーに属します。シクロフィリ

ンは高度に保存された普遍的なファミリーであり、タンパク質のフォールディング、シクロスポリン A による免疫抑制、HIV-1 ウィルス粒子の感染において重要な役割を果たします。他の PPlase との類似性に基づき、このタンパク質はタンパク質のフォールディングを促進し、オリゴペプチド中のプロリンイミドペプチド結合のシス-トランス異性化を触媒する可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 PPIL1 ウサギモノクローナル抗体でブロッティングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。